



リニユールオープン記念

映画監督 小津安二郎 企画展

青春のまち 松阪展

令和3年

4月3日[土] — 6月6日[日]

松阪市立歴史民俗資料館

(2階 小津安二郎松阪記念館)

松阪市立歴史民俗資料館

検索

※令和3年4月3日より常設展示場開設

三重県松阪市殿町 1539 番地 (松坂城跡内) — TEL&FAX 0598-23-2381

三重県松阪市殿町 1340 番地1 (松阪市役所文化課) — TEL 0598-53-4397 FAX 0598-22-0003

入館料(共通券) 一般/80円・6歳以上18歳以下/40円

休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日

開館時間 9:00~16:30

アクセス

電車: 近鉄/JR 松阪駅下車徒歩約15分

お車: 松阪ICから約10分 市民病院前の松阪市駐車場(無料)をご利用下さい。

※藍の縞模様は、伝統工芸品の「松阪木綿」柄です。

「江戸店持ち松阪商人」の家に生まれた小津安二郎。9歳の時に一家で松阪へ移住し、19歳までの青春期をこの地で過ごしました。

特に、旧制中学時代、近所にあった「神楽座」という小屋で、校則違反を承知で観た数々の映画が、彼の生涯に大きな影響を与えました。

後に、監督は「もし、この小屋がなかったら、映画監督にはなっていないかっただろう」と語っています。

本企画展では、小津安二郎の日記などを基に、「映画監督 小津安二郎」が青春期を過ごした大正時代の松阪や、監督一家の生活の様子などについて展示します。



宇治山田中学時代の運動部（後列右が安二郎）



「神楽座」



奥山京都駅長(友人)と安二郎



カチンコ



屠蘇器(個人蔵)



羊歯紋蒔絵深菓子器(個人蔵)



安二郎 9歳の時



あさゑ(母)と安二郎

松阪市立歴史民俗資料館
 〒515-0073 三重県松阪市殿町1539
 TEL&FAX 0598-23-2381